

(一社) 茨城県環境保全協会 協会だより

平成28年度
第8号
平成28年11月1日発行
一般社団法人茨城県環境保全協会
発行担当 広報委員会
水戸市平須町1825-192 平須ビル202
TEL 029-303-6007
FAX 029-303-6008
Mail info@kankyo-ibaraki.com

浄化槽清掃技術研修会を開催



法令等で義務化されている適正な維持管理(清掃を含む)が必要である旨のお話をいただきました。その後、(株)ハウステック、環境開発設計チーム、チームリーダー日比野淳様より、浄化槽KTG型の構造・清掃についての講習が1時間行われました。続いて、フジクリーン工業(株)東京支店、技術



さらには、当日の来賓である茨城県生活環境部環境対策課、水環境室室長、小川邦彦様よりご挨拶を頂き、生活排水の処理の重要性について、浄化槽の有用性、経済性が述べられ

10月22日(土)茨城県開発公社の4階大会議室にて、毎年恒例の浄化槽の講習会を開催しました。当日は、8時30分から受付を開始し、100名を超える会員の皆様にお集まり頂き、9時に山村理事の開会宣言の後、池田副理事長の挨拶があり、その中で昨今のモアコンパクトタイプ浄化槽の清掃技術については独特なものがあり、まず構造を理解して効率的・的確に清掃を行う必要があること、また、協会だよりを利用した現在の協会の取り組み等について話があり、昨年度より協会様式が県の正式な様式第5号として浄化槽指導要綱にも採用された「浄化槽清掃記録票」についても、11条検査の際の指摘事項とならないよう、正確に記載し、浄化槽管理者へ交付することが必要である旨が報告されました。



課長代理、中西健様より浄化槽CA型の構造・機能・清掃の留意点についてと、浄化槽CF型の清掃についての講習が1時間行われました。また、当日は当協会、賛助会員である日環商事様による浄化槽関連の備品の展示とパンフレットの配布が行われ、集まった会員の皆様にもご好評頂きました。講習会は、会員の皆様であれば無料で参加できま



「ほたるの星」という映画は、地方の小学校に赴任した新人教師が子供たちと一緒に、姿を消してしまっただを復活させようと奮闘する姿を映画化したものであり、その中では河川の浄化のために子供たちが家族に家庭用洗剤の使い過ぎを指摘する場面や、実際に川に入りゴミを拾うシーン、さらにはコンクリートによる護岸工事に対して市役所へ抗議に行くシーン等があり、我々の普段の何気ない生活に対する反論的な意味合いがあり、最後の蛍が乱れ



研修会では、まず埼玉県熊谷市における浄化槽の理解を深めるための取り組みとして、市民に対する「環境保全意識の啓発」について実例を交えて講師の山田胤雄氏より講演があり、その中で実際に上映した「ほたるの星」という映画が上映

すので、残念ながら今回、出席できなかった会員の皆様にも、次回の講習会は是非ご参加下さい。
日本環境保全協会 関東地区協議会
秋季研修会へ出席
10月21日(金)群馬県伊香保温泉において、標記の研修会が開催され、当協会から秋山理事長、小林・池田副理事長、北茨城市企業衛生より2名の合計5名で出席してまいりました。



以前より合特法に関する要望書を、地域業者によって役所等へ提出をしていたが、本年銚子市において市長名の回答書があり、合特法の趣旨に基づいた恒

飛ぶシーンは圧巻でありました。この映画はDVD化されていますので、興味のある方は是非一度ご覧ください。

また、1992年のリオサミットにおいて、日系4世のカナダ人少女セヴァン・カリススズキさんによるスピーチの様相も上映されました。

このスピーチは9歳にして環境NGOを立ち上げ、環境破壊が子供たちに対する大きな負の遺産になっていることに警鐘を鳴らしており、世界中の感動を呼び「伝説のスピーチ」と呼ばれているものです。こちらのスピーチはYouTubeで「伝説のスピーチ」で検索すると閲覧できますので、是非一度ご覧ください。

その後、各県連より取り組み内容の報告がありましたので発表順にご紹介いたします。

神奈川県環境整備事業協同組合
コンパクトタイプの浄化槽が増えており、清掃の方法によっては機器を壊してしまう恐れがあるため、フジクリーンの協力のもと、清掃技術の講習会を開催いたしました。

(二社)千葉県環境保全センター

以前より合特法に関する要望書を、地域業者によ

久的な代替え業務の委託等を検討していくという事項が記載されておりました。また、銚子市においては新規業者の参入を認めることは今後ともなく、既存業者の育成を図っていくことのでしたので、今後この事例を県内各市町村へ展開できればと考えております。

また、市川市においても競争入札になってしまった一般廃棄物処理の委託が、来年度より随意契約に戻すといった動きもあり、活動の成果が表れつつあります。

(二社)東京環境保全協会
来年度の予算要求のため、各区議会等への働きかけを行っております。また、現在の随意契約制度の委託金額の見直しを訴えているとともに、協会としても業者の地位を守るために、作業上の安全に対する講習等を行っております。

(二社)群馬県環境保全協会

浄化槽関連4団体の会議を持ち、11条検査の実施率70%、年1回の法定清掃率50%と全国的にみると高い水準にはありますが、法律で定められているわけですから、それぞれ100%実施に向けた取り組みを県知事あてに要望書を提出するつもりであります。

(二社)群馬県環境保全協会

また、来年の全国大会が群馬県の伊香保温泉で行われることが決まりましたので、ご参加のほどをよろしく申し上げます。

三多摩清掃事業協同組合

入札関連の最高裁判決について、三多摩地区の26市町村の首長と話をし、判決を受けての環境省通達について一度ご理解をいただくよう計画をしております。

また、随意契約においてもその契約金額について、同じく環境省通達に基づく適正な金額になっているかを再確認していただく計画です。

栃木県環境保全協会

栃木県においては浄化槽協会の設立50周年を契機に県と災害防止協定を締結する予定でありますが、現在少々遅延しております。

11条検査の料金を値上げすべく(現在3500円)調整中であります。

(二社)茨城県環境保全協会

7月に友好団体となっている茨城自民党に対し県政要望書を提出し、浄化槽の適正な法定管理(年1回の清掃を含む)の徹底及び合特法の趣旨に基づいた代替業務等の斡旋の市町村への指示を要望いたしました。

浄化槽管理者に対しての適正管理を要望するとともに、当業界としてもコンプライアンスの観点から清掃記録票の記載、交付等を徹底するべく、県内各企業に対し意識付けを行うとともに、県から各市町村の浄化槽関連担当部署にたいして、清掃許可業者に法令に基づく清掃記録票の交付徹底を指導するよう働きかけています。

また、コンパクトタイプの浄化槽清掃技術の講習会を開催予定です(10月22日実施済)

埼玉県一般廃棄物連合会

事故防止に関し、埼玉県警との間で交通安全に関する協定書を調印いたします。具体的には安全啓蒙マグネットを車両に貼付し、徘徊老人等の保護を含めて活動を行います。

また、JTと協力し、街中のごみ拾い活動を行っておりますが、今後は県連単独事業として継続してまいります。

県内市町村を役員及び会員企業で訪問し、要望事項等の申し入れを行っております。

災害廃棄物に関して、一般廃棄物業者ががれき等の収集を行うべきものでありますが、産業廃棄物業者が大きな機材を持ち込んで作業を行っている事例が多く見受けられるので、市町村とも協議し一般廃棄物業者が受注できるようにすすめてまいります。

10月度定例役員会の開催

10月19日(木)午前10時より水戸市平須町の協会事務局において10月度の定例役員会を開催いたしましたので、当日の議事内容等についてご報告いたします。

出席理事

秋山理事長、小林・池田副理事長、早川・佐野・犬塚・小沼・山村・岡島理事(出席理事9名)、佐藤・露崎監事

協議事項

① 不法投棄監視パトロールについて

協議の結果、以下の通り承認されました。

実施日 平成29年2月18日(土)

地域 大洗地区

② 平成29年新年会について

来年1月21日(土)に水戸京成ホテルにおいて協会会員の新年会を開催いたします。皆様の振るってのご参加をお願い申し上げます。

③ 茨城新聞紙上企画について

昨年12月に協会のPRを兼ねた広告を茨城新聞へ出稿いたしました。本年も同様の企画で行うことといたしました。

④ 協会だよりについて

広報委員会より10月度の協会だよりの案が提出され、確認の結果承認されました。

報告事項

① 講習会の出席状況について

事務局より22日に開催する浄化槽清掃技術研修会の申し込み状況の説明があり、およそ30社から100名の申し込みがあった旨報告がありました。

② 合併浄化槽転換に関する住民セミナー

鉾田市において茨城県生活環境部環境対策課主催のセミナーが開かれ、当協会と水質保全協会が協賛をし、地域の単独浄化槽を使用している住民を対象に標記セミナーが開催された旨報告がありました。現状での参加者は少なかつたものの、県では県内各地で同様のセミナーを開催することとした。



③ 県庁訪問について

秋山理事長より、県庁環境対策課を訪問し、浄化槽清掃記録票の作成及び交付について、各市町村の浄化槽担当部署に対し、地元許可業者に対する指導等について申し入れを行いました。茨城県では今後、市町村担当者の会議等において指導を行っていくこととします。

以上の内容で役員会を行い、正午近くに終了いたしました。